



## 「ずっといぬやま応援団」と「移住定住相談窓口」

春は、犬山から転出される方、犬山に転入する方が多い季節です。

転出者と転入者の人数は、おおよそ同じぐらいで、それぞれ年間、3,000人前後になります。そこで、「ずっといぬやま応援団」と「移住定住相談窓口」を始めました。

### 「ずっといぬやま応援団」って何??

きっと「犬山が大好きなのに」犬山を離れなくてはならなくなってしまう多くのみなさんがいるはず。だから、転出されても、みなさんとのご縁を大切にしたい。これからも犬山を応援して欲しい。みなさんと犬山を盛り上げたい。そんな思いから誕生した会員制度が、「ずっといぬやま応援団」です。こうした転出される方に限定した

会員制度は、全国で犬山市が初めての取り組みとなります。

### 「ずっといぬやま応援団」の狙いは??

「ずっといぬやま応援団」で、犬山から転出したみなさんが犬山の宣伝をしてくれて、家族や友達との犬山旅をしてくれる。ふるさと納税につながる。結果、関係人口や移住定住人口を増やすきっかけになればと考えています。

### 「移住定住相談窓口」って何??

これまで例えば、1ターンUターン定住の住宅取得のことは都市計画課、学校のことは学校教育課、保育のことは子ども未来課、家探しのことは民間の不動産屋など、犬山市での定住について尋ねる窓口がバラバラでした。これでは相談者は嫌になってしまいます。

そこで、住むまち犬山として「聞きたい」「知りたい」情報や魅力などの相談や問い合わせをワンストップで対応する「移住定住相談窓口」を設置しました。一人一人のニーズに合った情報や担当課を超えた情報まで、まとめてご案内します。

### 「移住定住相談窓口」の狙いは何??

これにより「これから犬山に住みたい」「ずっと犬山に住み続けたい」と思ってもらえる持続可能な犬山づくりにつなげていくためです。来るまち犬山から…住むまち犬山…への転換です。



写真は、昨年末にお届けした市長メッセージ付きのポストカードです。カードにはずっといぬやま応援団のみなさんへの思いをしたためました。またご自身の紹介と犬山のPRに使えればとオリジナル名刺をお送りしています。

犬山市はみなさんとの「出会い」と「別れ」、そして「ご縁」をいつまでもいつまでも大切にさせていただき、やさしいまちづくりで犬山を前に進めていきます。